

【 検 査 】

３３０ 痔核等に対する直腸ファイバースкоピーの算定について

《令和６年１０月３１日》

○ 取扱い

次の傷病名に対するD312 直腸ファイバースкоピーの算定は、原則として認められない。

- (1) 痔核
- (2) 裂肛

○ 取扱いを作成した根拠等

直腸ファイバースкоピーは、内視鏡を経肛門的に挿入し直腸の病変を観察する検査であり、痔核や裂肛に対しては、通常、肛門鏡検査が適応と考えられる。

以上のことから、痔核、裂肛に対するD312 直腸ファイバースкоピーの算定は、原則として認められないと判断した。